

# 資料

平成 27 年度 厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発促進研究事業)

「地域包括ケアを担う看護師育成のための標準指導要領作成基礎研究」

## 地域包括ケアを担う看護師育成のための臨地実習教育に 関する実態調査

### 調査票

ご協力いただきありがとうございます。

以下についてお読みいただき、次ページからの質問にご回答をお願い申し上げます。

調査票への記名は必要ありません。

回答にかかるお時間は 10 分～15 分程度です。

答えたくない質問には、お答えいただかなくて結構です。

不快な思いをされた場合は、あなたのご意思で中断することは自由です。

ご回答いただきました調査票は返信用封筒で、平成 27 年 12 月 11 日(金)までにご投函をお願いいたします。

・貴施設・事業所の概要についてお伺いします。

問1. 施設・事業所の種類について、該当する番号に○をお付けください。

(複数回答可：併設している場合はすべてに○をお付けください)

1. 訪問看護	2. 訪問介護
3. 訪問リハビリ	4. 夜間対応型訪問介護
5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6. 通所介護
7. 通所リハビリ	8. 療養通所介護
9. 認知症対応型通所介護	10. 小規模多機能型居宅介護
11. 複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	12. 介護老人福祉施設
13. 介護老人保健施設	14. 介護療養型医療施設
15. 特定施設入所者生活介護	16. 認知症対応型共同生活介護
17. 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	18. 地域密着型特定施設入居者生活介護
19. 短期入所生活介護	20. 短期入所療養介護
21. 精神科デイケア施設	22. 就労支援施設
23. 地域包括支援センター	24. 病院
25. その他 ( )	

問2. 所在地についてお教えてください。 東京都( )市・区・町・村

問3. 設置年についてお教えてください。 西暦( )年

問4. 貴施設・事業所の設置主体について、以下の該当する番号に○をお付けください。

1. 医療法人	2. 学校法人	3. NPO 法人
4. 社会福祉法人(社協以外)	5. 社会福祉協議会	
6. 営利法人(株式・有限会社等)	7. その他団体(社団・財団等)	
8. 地方公共団体	9. その他 ( )	

・貴施設・事業所の職員についてお伺いします。

問5. 職員の人数をご記入ください。(兼務の場合は主たる職種でお答えください)

	職員の総数	看護職	介護職	事務職	その他
常勤の人数	人	人	人	人	人
非常勤の人数	人	人	人	人	人

問6. 職員の方の保有資格について、以下の該当するすべての番号に○をお付けください。

1. 介護福祉士	2. 介護職員基礎研修修了	3. ホームヘルパー1級
4. ホームヘルパー2級	5. 介護支援専門員	6. 医師
7. 歯科医師	8. 歯科衛生士	9. 看護師
10. 保健師	11. 助産師	12. 准看護師
13. 社会福祉士	14. 精神保健福祉士	15. 臨床心理士
16. 作業療法士	17. 理学療法士	18. 言語聴覚士
19. 管理栄養士	20. 栄養士	21. その他 ( )





問18. 貴施設・事業所が活動や業務に関連して、実習で提供できる学習内容、実習場面について該当するものに○をつけて下さい。(複数可:該当するものすべてに○をつけて下さい)

### 学習内容(活動場面・サービス提供場面等)

<b>居宅支援 - 自宅に居る療養者の支援 - 通所・短期入所を含みます</b>	<b>施設内支援 - 施設に入所している療養者の支援 -</b>
1. 障害児・者、高齢者の社会復帰	14. 障害児・者、高齢者の生活介護
2. 障害児・者、高齢者の生活維持の支援	15. 障害児・者、高齢者のリハビリテーション
3. 精神障害療養者の社会復帰	16. 精神障害療養者の生活介護
4. 精神障害療養者の生活維持の支援	17. 精神障害療養者のリハビリテーション
5. 回復期のリハビリテーション	18. 要介護高齢者のケア
6. 維持期のリハビリテーション	19. 難病療養者のケア
7. 要介護高齢者のケア	20. 医療的ケア・重症者ケア
8. 難病療養者のケア	21. がん療養者のケア
9. 医療的ケア・重症者ケア	22. 終末期にある療養者のケア
10. がん療養者のケア	23. 認知症高齢者のケア
11. 終末期にある療養者のケア	24. その他( )
12. 認知症高齢者のケア	
13. その他( )	
<b>包括的ケアの調整・コーディネート</b>	
<b>ケアプラン作成</b>	<b>サービス調整会議</b>
25. 介護保険(高齢者)対象者	39. 病院退院時ケア会議等
26. 自立支援(障害児・者)対象者	40. 在宅療養者サービス担当者会議等
27. 医療ケア(難病・がん・終末期等)対象者	41. 入所療養者サービス調整会議等
28. その他( )	42. 地域サービス調整会議
	43. その他( )
<b>介護予防</b>	<b>相談・擁護活動</b>
29. 体操教室・口腔ケア教室・栄養教室等	44. 介護相談
30. 介護方法教室	45. 成年後見制度
31. 認知症・がん予防等の啓発活動	46. 虐待予防・虐待対応
32. その他( )	47. その他( )
<b>多様な職種への役割・活動</b>	
33. 福祉職	
34. 介護職	
35. 療法士(理学療法・作業療法・言語療法等)	
36. 看護職	
37. その他( )	

．実習の受け入れについてお伺いいたします。（大学院や専門看護師、認定看護師等の専門職の実習は含みません。）

**ここからは実習を受け入れている施設・事業者の方にお伺いいたします。**

問19．実習を受け入れている職種ごとの、実習期間、受け入れ回数について、昨年度の実績をお答えください。

養成所・職種	実習期間と年間の受け入れ回数	
<b>看護職</b>	回数はクール数やグループ数と置き換えてお考えいただいて結構です。	
看護大学	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
看護短大	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
養成所3年課程	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
養成所2年課程	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
准看護師養成所	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
<b>介護職</b>	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
<b>社会福祉職 (社会福祉士、精神保健福祉士)</b>	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
<b>療法士 (PT/OT/ST)</b>	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
<b>医師・歯科医師</b>	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年
<b>その他 ( )</b>	～5日まで ( )回/年、	～10日まで ( )回/年
	～20日まで ( )回/年、	21日以上 ( )回/年

問20．実習を受けている養成所等が提示する実習目的について（1つだけお選びください）

- |   |
|---|
| 1．理解している<br>2．概ね理解している<br>3．あまり理解していない<br>4．理解していない |
|---|

問21．各実習で求められる実習内容の提供について（1つだけお選びください）

- |   |
|---|
| 1．提供している<br>2．概ね提供している<br>3．あまり提供していない<br>4．提供していない |
|---|

問22. 各実習の関わり方について（複数回答可）

1. 管理者中心に行っている
2. 指導にあたるスタッフ中心に行っている
3. 特に決めないで状況に応じて（受け持ち、地区、事業によって）
4. その他（ ）

. 学生の実習を受け持って、以下の項目について当てはまるものの番号をお選びいただき、具体的な内容の記載をお願いいたします。

問23. 実習目的の達成について

理由について具体的な内容をお聞かせください。

1. 達成できている
2. だいたい達成できている
3. どちらともいえない
4. ほとんど達成できていない
5. 達成できていない

問24. 実習方法について

理由について具体的な内容をお聞かせください。

1. 改善の必要はない
- 2.それほど改善は必要ない
3. どちらともいえない
4. 少し改善の必要がある
5. 改善の必要がある

問25. 実習指導者の準備について

理由について具体的な内容をお聞かせください。

1. 困っている
2. まあ困っている
3. どちらともいえない
4. あまり困っていない
5. 困っていない

問26. 看護学生の実習を受け入れて良かったか 理由について具体的な内容をお聞かせください。

1. 良くなかった
2. あまり良くなかった
3. どちらとも言えない
4. まあ良かった
5. 良かった



問27．看護学生の実習を受け入れて困ったことは

理由について具体的な内容をお聞かせください。

- 1．困っている
- 2．まあ困っている
- 3．どちらともいえない
- 4．あまり困っていない
- 5．困っていない

問28-1．実習指導で学んで欲しいとご自身が思っていたことが伝えられたと思いましたが

- 1．はい
- 2．いいえ
- 3．どちらでもない

問28-2．そのように判断された理由を教えてください（複数回答可）

- 1．カンファレンス等の学生の反応から
- 2．学校からのフィードバックから
- 3．受け持ちの患者・利用者等の反応から
- 4．その他

問29．施設内・事業所内でスタッフの実習への協力について

- 1．協力して実習指導に参加してくれる
- 2．担当以外は参加出来ないが、業務の負担をしてくれる
- 3．時と場合により協力できたりできなかったりする
- 4．あまり協力は得られない
- 5．協力は得られない

スタッフの協力について良かったことをお聞かせください。

困ったことがあればお聞かせください。

．看護学生の実習への希望・要望について自由にお書きください。

最後までご回答いただきありがとうございました。